

9 収穫は、とげに気をつけて！ 早朝の朝露のなか

ベニバナの収穫は、朝露ののこる早朝がいいとされているんだ。それというのも、ベニバナにはトゲがあるから、乾燥した時間に収穫するとトゲでひどく痛い思いをするんだね。早朝の朝つゆののこる時間なら、トゲも少しはやわらかいから刺さりにくいんだ。むかしからベニバナを収穫するおとめたちは、このトゲに悩まされてきたんだよ。ベニバナの紅は、花を収穫する娘たちの手から流れる血の色とまでいわれていたんだ。

収穫のめやす

花は、少しずつとびだすようにして咲いてくるよ。はじめは黄色で、下のほうから紅くなってくるんだ。乱花のときは、満開に近いころ(花びらの上の部分がまだ黄色で、花びらの下が紅くならないうち)につもう。紅もちをつくるときは、花びらの下の部分が紅く変わったところで花をつもう。だいたい開花しはじめてから5~6日後だ。花びらがべたつとならないうちにつむんだよ。花びらがたれてくると、つみとるのがむずかしくなると、色も黒ずんできて品質が悪くなるから気をつけよう。

収穫方法

紅もちをつくるときは、ぬれた花でもいいよ。乱花にするときは、収穫後すぐに直射日光で乾燥させるので、収穫は天気の良い日におこなおう。トゲに刺されないようにスキー用の手袋や厚手の作業用手袋などをして収穫しよう。収穫してもよさそうなものから順にえらんで、花びらをつまみとれはいいんだ。じょうずに育てると、収穫時期は10日間くらいあるよ。ドライフラワーにするのなら、花がたくさん開いたところで、株もとから切りとって逆さにして、日光があたりやすい風通しのよいところに干しておこう。



収穫後の処理

収穫した花びらは、用途に応じてすぐに処理しよう。つんだ花びらをそのままほうっておくと、すくなくさって黒くなってしまふよ。

紅もち……収穫したらすぐに水洗いして処理をはじめよう(24ページ参照)。

乱花……晴天の日につみとる。花びらがぬれないように気をつけること。花びら以外のゴミや子房などをていねいにとりのぞいてから、目の細かいアミや大ザルなどの上に広げて、直射日光と風で乾かそう。できるだけ何回もかきまぜて、上下左右を入れかえ、1日で仕上げること。

